

令和5年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	現代の国語				
教科	国語科	単位数	2単位	学年・コース	高校1年 全クラス
使用教科書	三省堂 精選 現代の国語				
副教材等	現代文アチーブ1、要約ドリル入門編、セレクト漢字検定、新国語総合ガイド				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

①文章を読み、初読で内容を把握する。(正しい抑揚で音読する) ②文章の内容を把握し、要約して伝える。(100字要約と1文要約の両方を練習) ③高校レベルの難しい表論文を読めるようにする。(語彙力と漢字力をつける)
--

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	・知らないものに出会う 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル	第1学期中間考査	10月	河合模試問題解説 ・ワールドカフェ ・思考の枠組みを広げる 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル	第2学期中間考査
5月	・相手のことを考える 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル		11月	・思考の枠組みを広げる ・科学技術と人間 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル	
6月	・情報社会を生きる 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル		12月		
7月		1月	・マイクロディベート ・生命について考える 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル		
8月		第1学期期末考査	2月		学年末考査
9月	・言葉を見つめる 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル		3月	・多文化共生社会と「私」 言葉クイズ・漢字トレーニング 現代文アチーブ・要約ドリル	

3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います ① 知識・技能                      ② 思考・判断・表現                      ③ 主体的に学習に取り組む態度  なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします ① 知識・技能                      [                      定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率                      ] ② 思考・判断・表現                      [                      定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率                      ] ③ 主体的に学習に取り組む態度                      [                      授業参加、提出物、検定受験等の主体的学習活動                      ]  年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します
--

## 令和5年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	言語文化				
教科	国語科	単位数	2単位	学年・コース	高校1年 全クラス
使用教科書	三省堂 精選 言語文化				
副教材等	新しい古典文法、漢文必携、新国語総合ガイド 現代文アチーブ 古典単語300+30 言葉クイズ				

### 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ①現・古・漢文の物語文を精読し、内容を理解する。(初読で登場人物を把握する)  
 ②慣用表現、古典文法、古典の語彙を身につけ、細部まで理解する。(言葉クイズ/古典文法)  
 ③物語の背景を学び、登場人物の心情を理解する。(国語便覧等による古典基礎知識の学習)

### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	・言葉の森に分け入る ・古文入門 古典単語小テスト 検定の受験		10月	・漢文入門 ・故事成語 古典単語小テスト	第2学期中間考査
5月		第1学期中間考査	11月	・短歌と俳句 ・和歌 古典単語小テスト	
6月	・随筆 ・小説一 ・詩 古典単語小テスト		12月		第2学期期末考査
7月		第1学期期末考査	1月	・漢詩 ・軍記 ・日記・紀行 ・小説三 ・文章 ・思想 古典単語小テスト	
8月			2月		
9月	・物語 ・小説二 古典単語小テスト		3月		学年末考査

### 3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能                      ② 思考・判断・表現                      ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- |                 |                           |  |
|-----------------|---------------------------|--|
| ① 知識・技能         | [ 定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率 ] |  |
| ② 思考・判断・表現      | [ 定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率 ] |  |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | [ 授業参加、提出物、検定受験等の主体的学習活 ] |  |

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します